

ES120 MIDI設定マニュアル

MIDI（ミディ）とは、Musical Instrument Digital Interface の略称で、シンセサイザーやシーケンサーなどの電子楽器間を接続しお互いの情報をやりとりするための世界統一規格です。

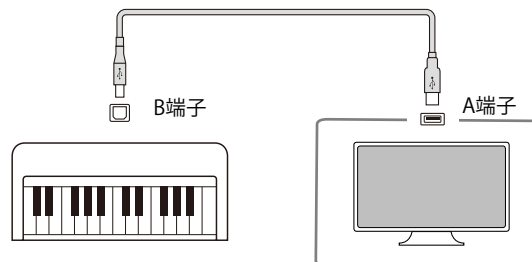
市販の USB ケーブルでコンピュータと接続すると、MIDI デバイスとして認識され通常の MIDI インターフェイスと同様に MIDI メッセージを送受信することができます。USB 端子には A 端子と B 端子があり、コンピュータ側は A 端子、デジタルピアノ側は B 端子でそれぞれ接続します。

A 端子の USB ポートがない場合、接続には別途、変換アダプターが必要になります。

MIDI の使用例

図の様にコンピュータと接続すれば、デジタルピアノの演奏をコンピューターにインストールしたシーケンサーソフトを利用して録音し、それを再生することができます。また、デジタルピアノの設定をマルチティンバーオンにして録音 / 再生を行えば、ピアノ、ハーブシコード、ビブラフォンなど複数の音色によるアンサンブル演奏ができます。

P3 マルティンバーモード



MIDI 機能

MIDI を使って、下記の機能を使用できます。

鍵盤情報の送信・受信

本機を弾いて MIDI で接続したコンピュータ等から音を出したり、その逆が可能です。

プログラム（音色）ナンバーの送信・受信

本機を弾いて MIDI で接続したコンピュータの音色を変えたり、その逆が可能です。

ペダル情報の送信・受信

ダンパーペダル、ソフトペダル、ソステヌートペダルの ON/OFF 情報の送信・受信ができます。

ボリューム情報の受信

コンピュータから本機の音を出しているとき、コンピュータで本機の音量をコントロールすることができます。

送信・受信チャンネルの設定

送信受信チャンネルを 1～16 の範囲で設定することができます。

マルチティンバーの設定

本機が受信楽器になっているとき、複数の異なるチャンネルで鍵盤情報を受信して、各々別の音を出すことができます。

エクスクルーシブデータの送信・受信

フロントパネルの操作や設定モードで変更した設定をエクスクルーシブデータとして送信受信ができます。

著作権について

市販の音楽 CD や音楽ファイル、SMF など、既存の著作物を利用して作られた作品を本機で利用する場合、著作権法上、権利者に無断で個人的に又は家庭内その他これに準ずる範囲を超えて使用することはできませんのでご注意ください。お客様が著作権法に違反する行為を行った場合、当社は一切の責任を負いません。

P4 MIDI インプリメンテーションチャート



“MIDI” は、社団法人音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。

MIDI 設定一覧

項目	説明	初期設定
プログラムナンバー送信	音色を切り替えることにより、各音色に対応する送受信プログラムナンバーを送信します。1~128のプログラムナンバーを送信します。	オン
MIDI チャンネル	接続された MIDI 楽器と情報をやりとりするため、楽器同士のチャンネルを同じチャンネルに設定します。MIDI チャンネルは、1~16の間で設定できます。	1チャンネル
ローカルコントロール	本体の鍵盤を弾いて音を出すか・出さないかを設定します。	オン
マルチンバーモード	MIDI 情報を複数チャンネルで受信するかどうかを設定します。	オフ

プログラムナンバー送信

プログラムナンバー送信のオン/オフ

[FUNCTION] ボタンを押しながら、オフの場合は「C#1」、オンの場合は「D#1」を押します。

プログラムナンバーの設定

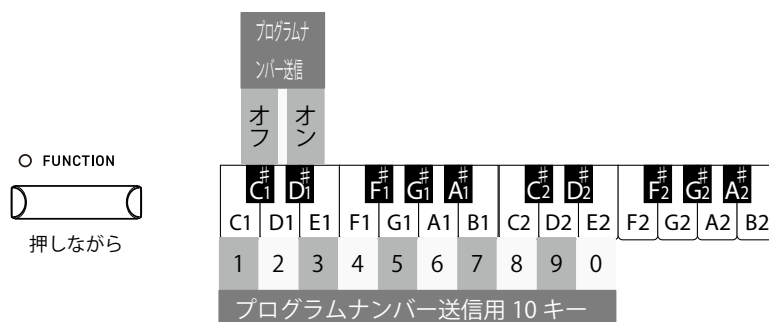
[FUNCTION] ボタンを押しながら下図鍵盤を押して、設定します。

プログラムナンバーは3桁の番号を鍵盤を使って設定します。

例

プログラムナンバー 1 に設定するとき

[[FUNCTION] ボタンを押しながら、鍵盤「0」「0」「1」を押します。



- ・プログラムナンバーの設定内容は、電源を切るまで有効です。
- ・プログラムナンバー送信を「オフ」に設定するとエクスクルーシブ情報も送信されません。

MIDI 送受信チャンネル

MIDI 送信チャンネルの設定

[FUNCTION] ボタンを押しながら下図鍵盤を押して、設定します。



- ・MIDI 送受信の設定内容は、電源を切るまで有効です。

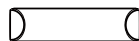
ローカルコントロール

ローカルトーンコントロールの設定

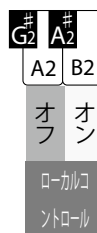
[FUNCTION] ボタンを押しながら、オフの場合は「A2」、オンの場合は「B2」を押します。

- ローカルコントロールの設定内容は、電源を切るまで有効です。

○ FUNCTION



押しながら



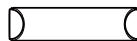
マルチティンバーモード

マルチティンバーモードの設定

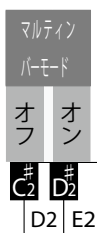
[FUNCTION] ボタンを押しながら、オフの場合は「C#2」、オンの場合は「D#2」を押します。

- マルチティンバーを「オン」にしている場合、チャンネル 10 で受信した MIDI データは再生されません。

○ FUNCTION



押しながら



各音色に対応する送受信プログラムナンバー一覧

音色名	マルチティンバーオフ		マルチティンバーオン	
	プログラムナンバー	プログラムナンバー	バンク MSB	バンク LSB
SK-EX コンサートグランドピアノ コンサート	1	1	121	0
EX コンサートグランドピアノ コンサート	2	1	95	27
アップライトピアノ クラシック	3	1	95	25
SK-EX コンサートグランドピアノ ジャズ	4	1	121	1
EX コンサートグランドピアノ ポップ	5	1	95	28
SK-EX コンサートグランドピアノ メロウ	6	1	121	2
EX コンサートグランドピアノ メロウ	7	1	95	29
EX コンサートグランドピアノ モダン	8	2	121	0
タインエレクトリックピアノ	9	5	121	0
リードエレクトリックピアノ	10	5	121	3
リードエレクトリックピアノ 2	11	5	95	7
モダンエレクトリックピアノ	12	6	121	0
ジャズオルガン	13	18	121	0
ブルースオルガン	14	17	121	0
チャーチオルガン	15	20	121	0
ディアバソン	16	20	95	7
スロウストリングス	17	45	95	1
ストリングアンサンブル	18	49	121	0
クワイア	19	53	121	0
ファンタジー	20	89	121	0
ウッドベース	21	33	121	0
エレクトリックベース	22	34	121	0
ウッドベース&ライド	23	33	95	1
ハーブシコード	24	7	121	0
ビブラフォン	25	12	121	0

MIDI インプリメンテーションチャート

Date : January 2022 Version : 1.0

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシックチャンネル	電源 ON 時	1	1	
	設定可能	1 ~ 16	1 ~ 16	
モード	電源 ON 時	モード 3	モード 1	電源 ON 時 オムニオン。 MIDI チャンネル設定操作によりオムニオフ。
	メッセージ	×	モード 1,3*	
	代用	*****	×	
ノートナンバー		9 - 120**	0 - 127	** トランスポーズを含む。
	音域	*****	0 - 127	
ベロシティ	ノート・オン	○	○	
	ノート・オフ	○	○	
アフタータッチ	キー別	×	×	
	チャンネル別	×	×	
ピッチ・ベンド		×	×	
コントロールチェンジ				
	0,32	○	○	バンクセレクト
	7	×	○	ボリューム
	64	○ (右ペダル)	○	ダンパーペダル
	66	○ (中ペダル)	○	ソステヌートペダル
	67	○ (左ペダル)	○	ソフトペダル
プログラムチェンジ 設定可能範囲		○ (0 - 127)	○	

エクスクルーシブ		○	○	送信選択可能
コモン	ソングポジション	×	×	
	ソングセレクト	×	×	
	チューン	×	×	
リアルタイム	クロック	×	×	
	コマンド	×	×	
その他	ローカル ON / OFF	×	○	
	オールノートオフ	×	○	
	アクティブセンシング	×	○	
	リセット	×	×	
備考				

モード 1: オムニオン、ポリ
モード 3: オムニオフ、ポリ

モード 2: オムニオン、モノ
モード 4: オムニオフ、モノ

○: 有り
×: 無し